**Chapter9　論点**

◆本章では、エリトリアとカナダの事例を通してジェンダーの不平等が起こっている現状とその原因を示していた。

◆女子が学校に通えない理由

・エリトリア…家事の壁

・カナダ………制度的な壁

⇒班が考えた、2国に共通すること！

**ジェンダーの不平等が続いている原因**

**＝ジェンダーバイアスの存在**

◆本文によると…ジェンダーバイアスは社会的に構築されるもの。

**◆論点**

**ジェンダーバイアスによってジェンダーの不平等が続いている社会において、学校教育のもつ意義は何だろうか。**

◆班の意見

ジェンダーバイアスを批判的にとらえ新しい社会の風潮を作り出すことができる能力を育むこと。